

Fairy TopIX 2019 候補作一覧

※推理将棋・プルーフゲーム部門 候補作一覧

推1～推17	WFP作品展	P2～P17
推18	その他	P18
推19～推32	詰将棋メモ出題	P19～P28

候補作は全32作。基本2019年にネット上に掲載された作品となります。また今期も短編・中長編の区分けをなくしております。ご了承下さい。詰将棋メモ出題が再開されましたので2018年に比べて候補作数は増えております。

目次の通り掲載年月日順ではなく、発表場所別に分類しております。

推1 2019/1 Pontamon作

42角打まで11手

「同じ筋の連続着手は僕が一度だけ指して、11手目の両王手で詰めたよ」

「この終局図では双方持ち駒が無いね。玉と王手している2枚の駒が入る矩形面積は両王手で最小だね」

- 1) 11手で詰み
- 2) 玉と両王手を掛けている2枚の駒で作る矩形面積が最小の両王手
- 3) 同じ筋への連続着手は先手が指した一度だけ
- 4) 終局時、双方とも持ち駒なし

<第108回WFP作品展 108-5>

76歩 34歩 22角成 32飛 52角 42金 32馬 54歩 53飛 62銀 41角成 まで 11手 正解者：3名
--

推2 2019/2 Pontamon作（修正）

「観戦してた対局は、駒成なく13手で詰んだってね」

「うん、先手は、飛を引く手を指したよ」

「後手は？」

「歩以外のひとつの駒を同じ筋の4地点へ指してたよ」

[条件]

1) 駒成なく13手で詰み

2) 先手は、飛を引く手を指した

3) 後手は、歩以外のひとつの駒を同じ筋の4地点へ指した

<第109回WFP作品展 109-12>

76歩 42玉 33角生 同玉 78飛 24玉 77飛 25玉 26歩 同玉 78飛 27玉 28飛 まで
13手 正解者：4名

推3 2019/3 Pontamon作

「昨日の対局は、駒成なく11手目の歩の手で詰めたよ」

「最終手は歩だと聞いたから歩成したと思ってた」

「成る手が無かったから8手目までに不成が3回もあったよ」

「あと、棋譜表記が同じ着手があったらしいね」

[条件]

- 1) 11手目の歩の着手で詰んだ
- 2) 駒成は無く8手目までに不成が3回
- 3) 棋譜表記が同じ着手があった

<第110回WFP作品展 110-5>

76歩 42玉 33角生 32玉 22角生 24歩 33角生 23玉 78角 12玉 66歩 まで 11手
正解者：3名

推4 2019/3 はなさかしろう作 修正

推理将棋×中立駒 全着手駒取り(a)

中立駒にした駒と詰みまでの手順を推理してください。

- 初形配置のうち4枚を中立駒にした合法局面から6手で詰んだ
- 6枚の駒が取られた
- 不成2回

<第110回WFP作品展 110-6(a)>

中立駒：51玉、71銀、81桂、88角

61n玉、97n角生、53n角成、81飛、93香生、71飛 まで 6手 正解者：2名

推5 2019/3 はなさかしろう作

推理将棋×中立駒 全着手駒取り(b)

中立駒にした駒と詰みまでの手順を推理してください。

- 初形配置のうち4枚を中立駒にした合法局面から12手で詰んだ
- 飛角金銀桂香歩を含む12枚の駒が取られた
- 成なし

<第110回WFP作品展 110-6(b)>

中立駒：22角、28飛、51玉、99香

41n玉 27n飛生 23n飛生 22飛 33n飛生 37n飛生 99角 39n飛生 同金 29飛生 31n玉 39飛生 まで 12手 正解者：1名（実質正解者なし）

推6 2019/4 一乗谷酔象作

博士「新定跡の研究は進んでいるかな。たまには一局やるか」

助手「はい。私の先手番でお願いします」

…31手目先手着手の後、32手目後手の手番で…

博士「初王手。目の薬」

助手「目には目を。王手には王手を」

博士「王手！」

助手「王手！！」

…60手目後手の手番で…

博士「王手!!!!!!!!!!!!!!」

助手「あ。詰みですね。負けました。感想戦をお願いします」

博士「この将棋、先手は4連続で歩の手を指し、後手は5連続で玉の手を指したな」

助手「同種の駒の利きへの着手が10回あり、“同”の付く着手が17回ありました。そして、銀の手より後に金の手はありませんでした」

博士「31手目まで王手がなかったが、次の手から新しい展開になった。29回も王手が続いて、28連続逆王手とは驚いたよ」

助手「不成の手が20回、両王手が1回、3筋の手が9回でした」

博士「まさに2019年、平成31年に相応しい対局。平成の逆王手定跡の誕生だ」

[条件]

- ①60手目に29回目の王手で詰んだ
- ②31手目まで王手はなかった(32手目が初王手)
- ③不成の手が20回
- ④両王手が1回
- ⑤3筋の着手が9回
- ⑥先手は4連続で歩の手を指した
- ⑦後手は5連続で玉の手を指した
- ⑧同種駒の利きへの着手が10回
- ⑨“同”の付く手が17回
- ⑩銀の手より後に金の手はなかった

<第111回WFP作品展 111-9>

76歩 52玉 33角生 51金左 同角生 62金 同角生 99角生 71角生 51香 53角生 同玉 77桂 44玉 66歩 35玉 46歩 同玉 44歩 57玉 43歩成 32飛 44と 37飛生 45と 38飛生 46と 68飛生 38飛 77角生 31飛生 37角 48金打 同飛生 68金打 同飛生 48金 同飛生 68金 同飛生 48銀打 同飛生 68銀打 同飛生 48銀 同飛生 68銀 同飛生 37飛成 47桂 同龍 66玉 55角 同香 56と 同香 57龍 同香生 58桂 同飛成まで 60手 正解者：2名(実質1名)

推7 2019/4 Pontamon作（修正）

「駒打ちすることなく端から4つの筋の着手の19手で詰んだよ」

「どんな対局だったの？」

「ふたつの駒それぞれを連続で同じ回数動かす手が先後ともあって、連続回数は先手は3回で後手は4回だった」

「先後で着手は似てるけど、先後のふたつの駒の駒種が同じってことじゃないんだ。あとは？」

「18手目は空き王手だよ」

「4回連続だとか空き王手だとか、いつも代わり映えない対局だな…。ん？18手目？！」

[条件]

- 1) 駒打ちなく端から4つの筋の着手の19手で詰み
- 2) 先手はふたつの駒をそれぞれ3回連続で動かした
- 3) 後手はふたつの駒をそれぞれ4回連続で動かした
- 4) 18手目は空き王手

<第111回WFP作品展 111-10>

76歩 84歩 66角 85歩 93角生 86歩 84角生 87歩成 68玉 97と 77玉 62玉 86玉
72玉 97桂 83玉 73角成 93玉 85桂 まで 19手 正解者：3名

推8 2019/4 Pontamon作

「11手目に成香の手で詰めたってね。珍しい駒で詰めたもんだ」

「その成香は、連続する3つの段への香着手で成った駒だよ」

「連続する3つの段というと、1、2、3段とか2、3、4段とか3、4、5段とかだね。連続しているのは3つの段のことだから、それら3つの段への香の着手順は関係ないし、何回目の香着手で成ってもいいんだね」

「もちろん最終手の成香の着手は、香の着手ではないよ」

[条件]

1) 11手で詰み

2) 最終手の成香は、連続する3つの段への香着手で成った駒

<第111回WFP作品展 111-11>

76歩 34歩 22角成 12香 同馬 42玉 14香 32玉 13香成 42飛 23杏 まで 11手

正解者：5名

推9 2019/5 Pontamon作

「盤上から盤上への角移動と馬移動の手が多かったね」

「うん、それぞれ3回ずつだったけど、着手した筋が全て別々で、しかも連続する6つの筋だった」

「11手で詰んだから半数以上が角や馬の移動で、面白いことにそれらの6本の移動軌跡は交差することも部分的に重なることなかったね」

「面白いと言えば、自分で動かした駒が居た地点への着手が3回あったけど、すぐ次の手番でそこへ指すことはなかった」

[条件]

1) 11手で詰み

2) 角移動3回と馬移動3回の6手は連続する6つの筋へ1回ずつあり、角と馬の移動軌跡6本は交差も重なりもしなかった

3) 自分で動かした駒が居た地点への着手3回は次の手番での着手ではなかった

<第112回WFP作品展 112-11>

76歩 52金左 55角 42銀 73角成 41玉 63馬 31角 45馬 51金寄 23馬 まで 11手

正解者：5名

推10 2019/5 Pontamon作

「10手目の寄る手に対して寄る手で応じて11手で詰めたよ」

「寄るとか引くとかよく言うけど棋譜には記入されないときもあるよね」

「棋譜と言えばこの対局の棋譜には角左や馬左の文字があるよ」

[条件]

- 1) 11手で詰み
- 2) 10手目の寄る手に対して寄る手で応じた
- 3) 棋譜には角左や馬左の文字がある

<第112回WFP作品展 112-12>

76歩 34歩 22角生 52金左 42角 41玉 33角左成 42銀 13角成 51金寄 23馬左 ま
で 11手 正解者：8名

推11 2019/7 一乗谷酔象作

「さっきの将棋、15手で負けちゃった。開き王手を掛けて勝ったと思ったら不成の手で逆王手の詰みとは参ったよ。」

「どんな将棋だった」

「先手は9手目に玉を動かしたね。こっちは一枚の駒を5回連続で動かした。あと、銀頭の手があったね」

[条件]

- 1) 15手目に不成の手で詰んだ
- 2) 14手目は開き王手
- 3) 9手目は玉の手
- 4) 後手は一枚の駒を5回連続で動かした
- 5) 銀頭の手があった

<第113回WFP作品展 113-9>

76歩 42玉 44角 24歩 26角 25歩 15角 26歩 68玉 27歩成 77玉 38と 24飛 34歩
22飛生 まで 15手 正解者：2名（実質1名）

|

推12 2019/7 Pontamon作 余詰

「今日の対局は、13手目の“23同と”で詰めたよ」

[条件]

1) 13手目の“23同と”の手で詰み

<第113回WFP作品展 113-10>

26歩 14歩 25歩 13角 24歩 22飛 23歩成 42玉 13と 32玉 51角 23飛 同と まで 13手 正解者：3名
--

推13 2019/8 はなさかしろう作 早詰

最短手数探索（推理将棋）

各問のnについて、最後のn手が王手で詰む最短手数を求め、その手順を示してください。

問1 n=29（※早詰54手）

- ①先後通算29連続王手で詰み
- ②総手数55手（27～55手目は王手）
- ③すべての筋に着手があった
- ④桂の手は10手目と23手目と54手目のみ
- ⑤銀の手は5回全てが棋譜に「打」のつかない手だった（味方銀の利きへの銀打はなかった）
- ⑥成る手は36手目と45手目と55手目のみ

〈第114回WFP作品展 114-3〉

78飛 34歩 68玉 77角生 同玉 74歩 86玉 75歩 11角生 33桂 75玉 64歩 同玉 62飛 53玉 67飛生 72飛生 69飛生 42飛生 49飛生 33角生 39飛生 44桂 29飛生 56香 79飛生 95角 62銀 同飛生 42金打 同飛生 62銀 同飛生 42金打 同飛生 73飛成 同角生 62銀 同角生 同金 同飛生 42角 同角生 同金 同飛成 同銀 64玉 55角 同香 54飛 同香 53銀 同香生 52桂 同香成 まで 55手

正解者：1名（実質〇）

早詰：76歩 42玉 33角生 同玉 36歩 24玉 35歩 同玉 46歩 同玉 48飛 57玉 43飛生 99角生 41飛生 42飛 61飛生 48飛生 71飛生 54香 31飛生 37角 77桂 92香 66歩 77角生 68銀 同飛生 48銀 同飛生 68銀 同飛生 48金 同飛生 68銀 同飛生 48金 同飛生 68金打 同角生 同金 同飛生 37飛成 47桂 同龍 66玉 55角 同香 56龍 同香 57角 同香生 58桂 同飛成 まで 54手

推14 2019/8 はなさかしろう作

最短手数探索（推理将棋）

各問のnについて、最後のn手が王手で詰む最短手数を求め、その手順を示してください。

問2 n=39

- ①先後通算39連続王手で詰み
- ②総手数74手（36～74手目は王手）
- ③成は7、53、54、58、66、74手目のみ
- ④棋譜表記「打」（味方同種駒への利きへの駒打）は28、62手目のみ
- ⑤飛が前に進む手はなかった
- ⑥19手目と30手目は55桂
- ⑦角の腹への金の手と金の腹への金の手があった
- ⑧相手が駒を打った直後の手では、必ず盤上にある「走ったり跳んだりできる駒」（飛龍角馬桂香のいずれか）の着手をした（※ 必ずしも走ったりせず、隣のマスへの着手でも良いが、打つのは不可）
- ⑨先手玉は居玉のまま不動
- ⑩歩の手は初手と15手目のみ

<第114回WFP作品展 114-3>

76歩 42飛 33角生 52玉 42角生 99角生 31角成 54香 88飛 同角生 21馬 68飛
43馬 同玉 46歩 28角 77桂 44玉 55桂 77角生 38金 55玉 51飛 19角生 61飛生
46玉 71飛生 56香打 81飛生 55桂 91飛生 35桂 41飛生 57玉 49香 37角生 48銀
同飛生 68金 同飛生 48銀 同飛生 68金 同飛生 48銀 同飛生 68金 同角生 同銀
同飛生 48角 同角生 同飛成 同飛成 同金 46玉 58桂 同香成 同金 48金 同香
47桂打 同香 同桂左生 同金 同桂成 55角 同香 56飛 同香 57金 同香生 58桂
同香成 まで 74手

正解者：1名（実質：0）

推15 2019/9 はなさかしろう作（早詰）

最短手数探索（推理将棋）

各問のnについて、最後のn手が王手で詰む最短手数を求め、その手順を示してください。

問1 n=2

- ①先後通算2連続王手で詰み
- ②総手数14手（13、14手目は王手）
- ③初手は飛
- ④成あり

<第115回WFP作品展 115-9問1>

48飛 54歩 76歩 55歩 同角 34歩 46角 66角 58玉 57角生 59歩 52飛 24角 同角
成 まで 14手 正解者：3名

推16 2019/9 はなさかしろう作（早詰）

最短手数探索（推理将棋）

各問のnについて、最後のn手が王手で詰む最短手数を求め、その手順を示してください。

問2 n=11

- ①先後通算11連続王手で詰み
- ②総手数28手（18～28手目は王手）
- ③3、6、14手目も王手
- ④成なし
- ⑤棋譜表記に「左」がつく手があった
- ⑥18手目は54角

<第115回WFP作品展 115-9問2>

76歩 32飛 33角生 同角 77桂 同角生 48玉 37飛生 59金左 39飛生 38飛 42玉
37玉 59角生 36玉 32玉 16歩 54角 25玉 36角 同飛 35金 同飛 34銀 同飛 33桂
打 同飛生 同桂 まで 28手

正解者：2名（実質1名）

推17 2019/10 一乗谷酔象作

不動駒のない熱戦

「34手目の初王手で詰まされちゃった。初手に歩を突かない作戦がまずかったかな」

「これが投了図か。盤上に不動駒が1枚もない！大熱戦だったね」

「この将棋、不成の手はなかったよ。こっちは金、玉、銀の順に続けて動かして囲ったけどよくなかった。相手の金を寄る手がいい手だったな」

「玉の堅さに負けたんだね」

「相手は7回連続で馬を動かし、2回連続で桂を動かしてきた。巧くやられたよ」

[条件]

- 1) 34手目の初王手で詰んだ
- 2) 終図盤面に不動駒はなかった
- 3) 初手は歩以外の駒を動かした
- 4) 先手は金、玉、銀の順に続けて動かした
- 5) 後手は金を寄った
- 6) 後手は7回連続で馬を動かした
- 7) 後手は2回連続で桂を動かした
- 8) 不成の手はなかった

<第116回WFP作品展 116-7>

18香 42銀 76歩 31金 33角成 41玉 43馬 99角成 61馬 89馬 83馬 79馬 93馬 57馬 79金 47馬 68玉 37馬 48銀 27馬 37桂 49馬 23飛成 87飛成 71馬 97香成 13龍 93桂 53龍 33桂 63龍 17香成 73龍 67龍 まで 34手 正解者：2名

推18 2019/12 Pontamon作（修正）

新春特別ルール

「御隠居、明けましておめでとうございます」
「おめでとう。新春特別ルールで指し初めと行くか」
「どんなルールにしますか？」
「めでたい新春なんだから、初王手で詰ますこと」
「詰まない王手は禁止ですね。」
「あと、着手は新しい地点へ指すこと」
「ちょっとそれは無理ではないですか」
「それじゃ、今年は令和2年だから、同じ地点の着手は2回まで許すことにする」
「特別ルールはそのくらいでいいですかね」
「何を言う、今年は十二支最初の子年なんだから十二支に因んで、わしゃ12手で詰めてみせるぞ」
「では、よろしくお願ひします。」
：
「予定通り、この12手目の初王手で詰みだ」
「振り返ると、特別ルールの効果で1回着手の筋は4つ。あと、歩頭への着手が4回ありましたね」
「最後は、後手の強い大駒3種が横一直線に連続して並んでいて壮観な眺めじゃ」
「今年のオリンピックではメダル独占の表彰式を見たいですね」

条件

- ・12手目の初王手で詰み
- ・終局時、後手の3種の大駒が横一直線に連続して並んでいた
- ・歩頭への着手が4回
- ・同じ地点の着手は2回まで
- ・1回着手の筋は4つ（追加）

<ちょっと早い2020年年賀詰作品展2>

76歩 34歩 66角 同角 68飛 86角 58玉 68角不成 56歩 46角成 55歩 56飛 迄 12手 正解者：2名

推19 2019/8 Pontamon作

59馬の棋譜 8手

「これが8手で詰めた時の棋譜だよ」

「珍しい手の59馬があるね」

(条件)

- ・ 8手で詰み
- ・ 棋譜に59馬があった

<詰将棋メモ 第119回出題 119-1>

48王 34歩 59金右 77角成 38銀 59馬 39王 48金 迄 8手 正解者：19名

推20 2019/8 Pontamon作

救急車？ 10手

「隣から『救急車』とか『もうだめだ』の大声が聞こえたから119番するところだよ」

「一体どうしたんだい」

「隣の住人が将棋を指してたみたいで、対戦後の話だと3手目は金だったらしい」

「そうか！救急車は99飛車の聞き間違えだよ。99飛車の手があると10手で詰むからね」

(条件)

- ・ 10手で詰み
- ・ 3手目は金の着手
- ・ 99飛の着手があった

<詰将棋メモ 第119回出題 119-2>

78飛 34歩 48金 77角成 68銀 78馬 98香 99飛 77桂 69飛成 迄 10手

正解者：18名

推21 2019/8 Pontamon作

8マス移動で詰み 12手

「駒成なく、12手目の8マス移動の手で詰んだよ」

「へえ、どんな将棋だったの？」

「端の筋以外へ駒を打つ手があったよ」

(条件)

- ・12手目の8マス移動の手で詰み
- ・端の筋以外へ駒を打つ手があった
- ・駒成なし

<詰将棋メモ 第119回出題 119-3>

76歩 32飛 33角不成 42銀 22角不成 37飛不成 31角打 同飛不成 56歩 57角 58
金右 39飛不成 迄 12手 正解者：17名

推22 2019/9 Pontamon作

同歩があった 8手

「これが8手で詰めた時の棋譜だよ」

「同歩なんて手があったんだ」

(条件)

- ・8手で詰み
- ・同歩の着手があった

<詰将棋メモ 第120回出題 120-1>

68王 84歩 78玉 85歩 86歩 同歩 68飛 87歩成 迄 8手 正解者：19名

推23 2019/9 NAO作

右へ倣え 9手

「9手で詰まして勝ったんだって？」

「うん。この将棋、右の付く手が3手続いたよ」

(条件)

- ・ 9手で詰んだ
- ・ 棋譜表記で右の付く手が3手続いた

<詰将棋メモ 第120回出題 120-2>

26歩 42玉 25歩 32玉 24歩 51金右 58金右 42金右 23歩成 迄 9手

正解者：19名

推24 2019/9 ミニペロ作

角にまつわる123問題 12手

12手詰 3条件です。

(条件)

- ・ 6手目は歩頭の角を取る手
- ・ 11手目は歩頭に角不成
- ・ 12手目の両王手で詰み

<詰将棋メモ 第120回出題 120-3>

76歩 34歩 22角不成 84歩 85角 同歩 68王 86歩 77王 95角 66角不成 87歩成 迄 12手 正解者：18名

推25 2019/10 Pontamon作

トレッキー作の修正 9手

「投稿作の条件は問題ないけどトレッキー丸出しの会話は変更してよ」

「『トランスワープでポークキューブが突然現れた』は削除」

「わかった」

「『セブン・オブ・ナインが同化』は『9手詰みの7手目が同か!』」

「なるほど」

「『シールドを上げたか。抵抗は無意味だ。同化する』は『8手目は駒を直進させて粘ったけど、詰まされた手も同か!』」

「了解、亜空間通信終了。エンゲージ!」

「君もトレッキー?」

(条件)

- ・9手で詰み
- ・7手目と9手目は同の手
- ・8手目は駒を直進

<詰将棋メモ 第121回出題 121-1>

76歩 34歩 22角成 52玉 51角 32銀 同馬 42金 同馬 迄 9手

正解者：21名

推26 2019/10 Pontamon作

51角がある10手 10手

「不成なく10手で詰んだ棋譜だよ」

「51角の着手があったんだね」

(条件)

- ・10手で詰み
- ・51角の着手があった
- ・不成なし

<詰将棋メモ 第121回出題 121-2>

76歩 32飛 33角成 52玉 22馬 37飛成 38金 同龍 51角 49金 迄 10手

正解者：21名

推27 2019/10 上谷直希作

飛車の遅速 12手

「12手で詰ませたよ。動いた大駒は僕の飛車だけだったかな。」

僕の歩は5手目に取られたけど、僕が初めて歩を取ったのは10手目で、それは飛成の手だったよ。

ただ、成駒で王手を掛けている局面は登場しないまま終局したんだ」

(条件)

- ・12手で詰み
- ・動いた大駒は後手の飛車のみ
- ・5手目は歩取り
- ・10手目は飛成で、後手にとって初めての歩取り
- ・成駒で王手している局面はなかった

<詰将棋メモ 第121回出題 121-3>

36歩 44歩 37桂 45歩 同桂 42飛 48金 45飛 49王 47飛成 59金 37桂 迄 12手

正解者：21名

推28 2019/11 Pontamon作

同じ対局？ 9手

「7手目と9手目は同の手を指して9手で詰めたよ」

「その対局は最近聞いた記憶があるなぁ」

「2手連続で大駒着手があったから君が聞いた対局とは違うと思うよ」

「2手連続と言うと、先手の着手の直後の後手着手か後手の着手の直後の先手着手ってことだね」

(条件)

- ・ 9手で詰み
- ・ 7手目と9手目は同の手
- ・ 2手連続での大駒着手があった(先後または後先の順の2手)

<詰将棋メモ 第122回出題 122-1>

76歩 52飛 55角 62玉 75歩 74歩 同歩 73桂 同角成 迄 9手

正解者：15名

推29 2019/11 NAO作

龍に追われる 10手

「たったの10手で詰まされたって？」

「初の成る手を指されたので慌てて玉を逃げただけど、龍で連続王手を掛けられて参ったよ」

(条件)

- ・ 10手で詰んだ
- ・ 初の成る手に対して玉の手で応じた
- ・ 龍で連続王手を掛けた

<詰将棋メモ 第122回出題 122-2>

76歩 32飛 33角不成 同飛 88銀 37飛成 68王 28龍 79王 88龍 迄 10手

正解者：18名

推30 2019/11 緑袈作

三度目は駒打ち 12手

(10手目まで進んだ後)

「ほほう、すでに後手は自分が不成で駒取りをしたマスで再び成りで駒取りをしているんだ」

「先手の方はすでに大駒の手とその直後の手を同じ筋に指しているね」

(さらに手が進んだ後)

「12手目に自分が2回駒取りをしたマスへ今度は駒を打ったよ。後手はよっぽどそのマスが好きなんだな。」

「その駒打ちが初王手でなんと詰んでいるね」

(条件)

- ・ 10手目の時点で後手は自分が不成で駒取りをしたマスで再び成りで駒取りをしていた
- ・ 10手目の時点で先手は大駒の手とその直後の手を同じ筋に指していた
- ・ 後手は12手目の自分が2回駒取りをしたマスへ駒を打つ初王手で詰ませた

<詰将棋メモ 第122回出題 122-3>

68飛 34歩 66歩 同角 58王 77角不成 66飛 同角不成 77桂 同角成 48銀 66桂
迄 12手

正解者：15名

推31 2019/12 Pontamon作

123と言えば 9手

「1, 2, 3と言えば『1, 2, 3, ダー』以外に何が思い浮かぶ？」

「2桁にして12、23、31の一巡。1, 2, 3の3つの数字を足しても掛けても6、12
3は3で割り切れて商は41」

「いろいろ出たね。今日の9手で詰んだ対局は、3つの大駒による着手がそれぞれ1回、2回、
3回で、12、23、31の3地点への着手は異なる大駒の種類だったんだ」

「最初は2種類しかない大駒だから、少なくともひとつは駒成したってことか」

(条件)

- ・ 9手で詰み
- ・ 3つの大駒による着手がそれぞれ1回、2回、3回
- ・ 12地点、23地点、31地点へ着手した大駒は異なる駒種

<詰将棋メモ 第123回出題 123-1>

76歩 34歩 22角成 24歩 31馬 12飛 23角 62飛 41馬 迄 9手

正解者：21名

推32 2019/12 渡辺秀行作

いち、に、さん 11手

「いち、に、さん、いち、に、さん」

「何を言っているんだい？」

「隣の将棋が6手目から1筋、2筋、3筋、1筋、2筋、3筋、の順に指して詰んだよ」

「そんなこともあるんだね」

「最後の11手目は駒の利きのない地点に指していたよ」

(条件)

- ・11手で詰み
- ・6手目～11手目は、1筋、2筋、3筋、1筋、2筋、3筋への着手
- ・最終手は駒の利きのない地点への着手

〈詰将棋メモ 第123回出題 123-2〉

76歩 42玉 33角不成 32玉 22角不成 14歩 24角 33桂 11角成 25桂 34香 迄 11
手 正解者：20名

推32 2019/12 上谷直希作

ワン、ツー、スリー 12手

「12手目の小駒の手で詰みですね」

「後手の着手は1筋に1回、2筋に2回、3筋に3回。きれいな配分です。不成が複数回登場するトリッキーな対局と感じましたがいかがでしょうか」

「6手目の角の手が強烈でした。その角は後の手順で不動でしたが、だからこそ光る1手とも言えるかもしれませんね」

(条件)

- ・ 12手目の小駒の手で詰み
- ・ 後手の手は1筋に1回、2筋に2回、3筋に3回
- ・ 6手目に着手した角は後の手順で動かなかった
- ・ 不成の手が複数回あった

<詰将棋メモ 第123回出題 123-3>

76歩 32飛 33角不成 同桂 48王 18角 38王 25桂 48銀 37桂不成 39王 29桂成
迄 12手 正解者：19名